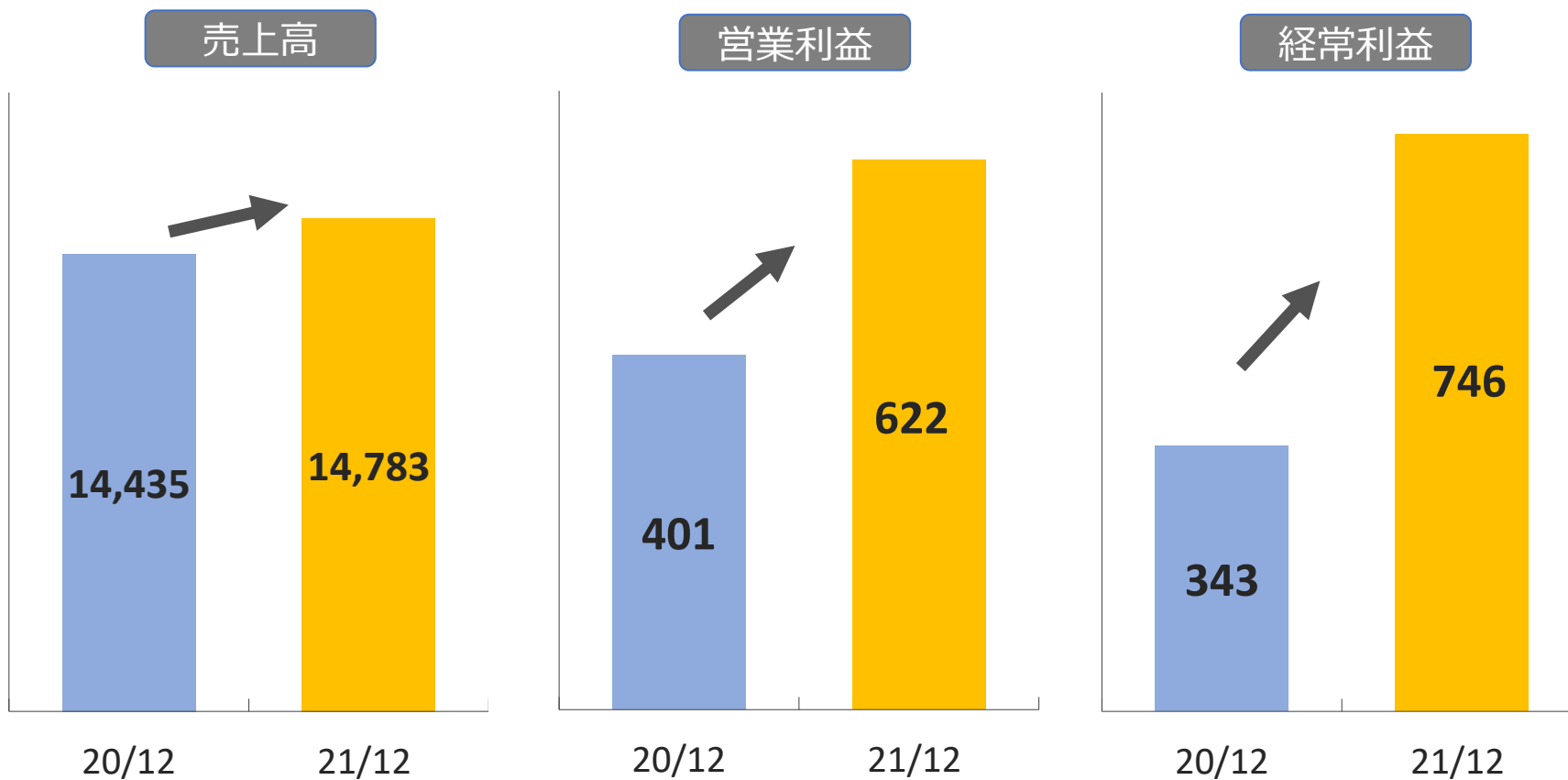


2022年3月期 第3四半期 決算説明資料



増収増益 経常利益は前年比217%

単位：百万円



連結業績の総括

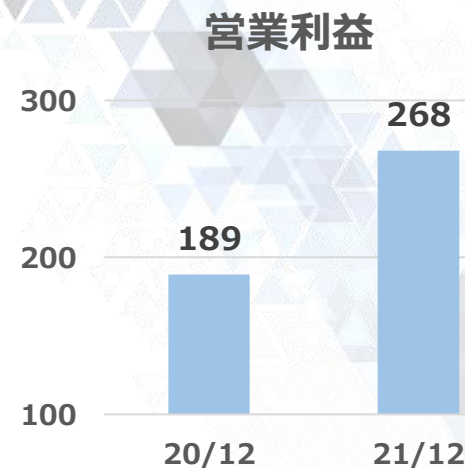
単位：百万円	20/12		21/12		増減 前年同期比	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	14,435	100.0%	14,783	100.0%	347	2.4%
売上総利益	3,360	23.3%	3,628	24.5%	268	8.0%
販管費	2,958	20.5%	3,006	20.3%	47	1.6%
営業利益	401	2.8%	622	4.2%	221	55.1%
経常利益	343	2.4%	746	5.0%	403	117.4%
特別損益	4	0.0%	0	0.0%	-4	—
法人税等	193	1.3%	218	1.5%	25	13.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	154	1.1%	527	3.6%	373	242.0%

- 売上高 : 売上高は、5G基地局向け電子部品、テレワーク増加による家庭用プリンタ向け電子部品や、米国での住宅設備向け機構部品の販売が好調に推移
- 経常利益 : 粗利額の改善と販売管理費の抑制、為替差益により増収

※当社は「収益認識に関する会計基準」等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしましたが、当期間の売上高、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

■ システムセグメント

単位：百万円	20/12	21/12	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	8,524	8,363	-161	-1.9%
リテール	3,048	2,945	-102	-3.4%
オフィス	2,249	2,020	-229	-10.2%
グローバル	1,797	1,886	89	5.0%
サービス	1,429	1,510	81	5.7%
営業利益	189	268	79	41.8%



□ 各プロダクトの状況

- リテール CCTVや小売業向け顔認証システムの大型案件などが好調も、昨年度の携帯キャリア向け大型案件の反動で減収
- オフィス データセンター向け入退室管理システムが好調に推移も、リモートアクセス商品の販売が減少し減収
- グローバル 昨年度大きく減速したタイの防火システムの売上が堅調に推移し増収
- サービス 上期に引き続きMSPサービスが好調に推移し増収

□ 営業利益

売上減収も粗利率の改善により前年対比41.8%増で増益

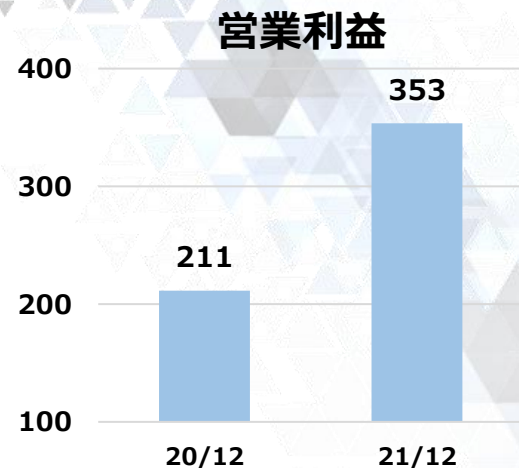
□ 今後の取り組み

GMS向けのCCTVや小売業向け顔認証システムの拡販
 データセンター向け入退室システムへの販売強化
 クラウドシステム商品の拡販

セグメント業績

■ デバイスセグメント

単位：百万円	20/12	21/12	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	5,911	6,420	509	8.6%
電子	3,003	3,231	227	7.6%
産機	2,907	3,189	281	9.7%
営業利益	211	353	141	67.1%



□ 各プロダクトの状況

- 電子 5G基地局向けやテレワーク需要増加による家庭用プリンタ、半導体製造装置向けなどの電子部品の販売が好調に推移し増収
- 産機 米国住宅設備向けソフトクローズ部品や産業機器向け通信ケーブルの販売が好調に推移し増収

□ 営業利益

増収及び収益性のアップにより前年同期比67.1%の増益

□ 今後の取り組み

電子事業における受注残の確実な取り込み
半導体製造装置、アミューズメント向け半導体の拡販
産業機器、システムキッチン向けパワーサプライ品の拡販

連結貸借対照表

売掛金・買掛金が減少、商品及び製品が増加

単位：百万円	20/3 期末	21/12	期末比増減	
	金額	金額	構成比	金額
流動資産	16,516	16,027	-1.0%	△ 489
現金預金	6,000	6,189	1.5%	188
受取手形及び売掛金、契約資産	7,018	5,634	-6.6%	△ 1384
商品及び製品	2,431	3,187	4.2%	755
固定資産	2,956	3,100	1.0%	144
有形固定資産	577	552	-0.1%	△ 25
無形固定資産	337	305	-0.1%	△ 32
投資その他資産	2,041	2,242	1.2%	200
資産合計	19,473	19,128	0.0%	△ 345
流動負債	4,547	3,847	-3.2%	△ 700
支払手形及び買掛金、契約負債	3,736	3,266	-2.1%	△ 470
固定負債	751	733	0.0%	△ 17
純資産	14,174	14,547	3.3%	372
負債純資産合計	19,473	19,128	0.0%	△ 345

通期見通し

単位：百万円	通期見通し	21/12	進捗率	
			当年度	前年度
売上高	21,700	14,783	68%	70%
粗利益	5,630	3,628	64%	68%
粗利率 (%)	25.9	24.5	—	—
販売管理費	4,500	3,006	67%	73%
販売管理費率 (%)	20.7	20.3	—	—
営業利益	1,130	622	55%	45%
営業利益率 (%)	5.2	4.2	—	—
経常利益	1,100	746	68%	37%
経常利益率 (%)	5.1	5.0	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	770	527	68%	28%
当期純利益率 (%)	3.5	3.6	—	—

※前年度の3Q進捗率は3Q実績と通期実績で計算しています。

※商品の調達及び物流関連が不安定のため、通期の連結業績予想については2021年5月14日に公表いたしました数値に変更ありません。

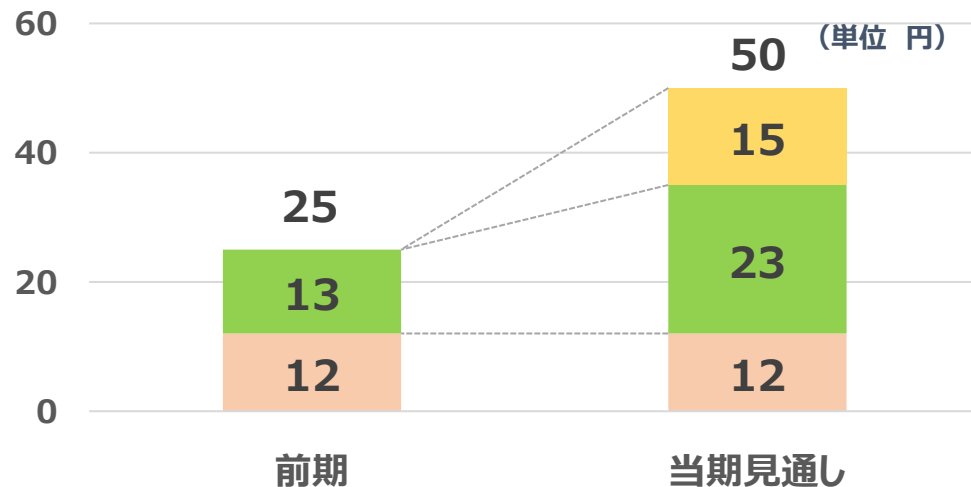
株主還元について

当年度の年間配当は創立70周年記念配当（15円）を加え、昨年実績の2倍を予想

	親会社株主に帰属する当期純利益	1株あたり年間配当金	内中間配当	配当性向：連結
2021年3月期	548百万円	25円00銭	12円00銭	40.6%
2022年3月期 (予想)	770百万円	50円00銭	12円00銭	40%以上

通期配当（予想）

■ 中間配当 ■ 期末業績配当 ■ 記念配当



※2021年3月期配当については、安定的な配当をおこなう方針に加え、業績に応じた利益配分をおこなうこととし、原則として現状の安定配当額（年間24円）を下限とします。

第2四半期末の配当金は12円とし、期末配当金は年間配当額を連結配当性向40%以上とすることを基本方針とします。



ありがとうございました。

本資料は、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比において異なる可能性があることにご留意ください。
又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。